

提出 順番	No. 6	令和 3 年 11 月 25 日 午前・午後 3 時 50 分受領
----------	----------	--------------------------------------

令和 3 年 11 月 25 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 岡本 眞利子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1 子宮頸がん予防ワクチンの情報提供について	<p>子宮頸がんは子宮の出口の近い部分にでき、若い世代の女性が罹患しやすいがんの一種です。</p> <p>子宮頸がんは、HPV(ヒトパピローマウイルス)の感染が原因といわれていますが、女性の多くは「一生に一度は感染する」と言われているウイルスです。感染しても殆どの方は自然に消えますが一部の方ががんになってしまうことがあり、ワクチン接種で予防可能な病気のひとつです。</p> <p>平成25年4月からHPVワクチン接種は定期予防接種となり無料で接種が受けられるようになりましたが、2ヵ月後には「ワクチンとの因果関係を否定できない副反応が接種後に見られたことから国民に適切な情報提供が出来るまでの間定期接種は積極的に勧奨すべきではない」旨が厚労省からの通知されており、ワクチン接種について積極的な勧奨を控えていましたが、日本では毎年約1万人の女性が罹患しさらには、約3千人の女性がお亡くなりになっています。</p> <p>定期接種の存在を知っていれば救えた命もあったかもしれません。子宮頸がんを苦しむ女性を減らすためにも、一人でも多くの女性が若いうちにHPVワクチンについて正しい情報を得た上で、接種の検討をしていくことが重要と考え以下の点について伺います。</p> <p>① 本町におけるこれまでのHPVワクチン接種の推移と接種による副反応の報告件数、重篤な例の報告数は。</p>

2 特殊詐欺対策について

② HPVワクチンの定期接種が受けられることを知らない方、接種を希望する方が定期接種の機会を逃した場合、町としてどのように取り組み、支援をしていくのか。

③ HPVワクチン接種に対しての今後の対応は。

今年、北海道で発生した特殊詐欺被害の認知件数は、10月末暫定値で、107件、前年比より47件減少はしていますが被害金額は約2億2千万円で、高齢者を狙った特殊詐欺や悪質商法は新聞テレビで頻繁に取り上げられていますが、未だに被害が無くなることはありません。

特殊詐欺とは面識のない不特定の者に対し、電話やその他の通信手段を用いて対面することなく現金をだまし取る詐欺のことです。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛で在宅中の高齢者が増えることを見越した犯行の可能性があると道警では警戒を強めておりますが、被害者は70～80代が半数以上を占め、一人暮らしや同居家族が不在中に被害に遭うケースが目立ち、特殊詐欺を狙ったとみられる予兆電話も100件以上にもなるといいます。そこで本町の高齢者を特殊詐欺被害から守るという観点から早急に対策を講じるべきと考えますが見解を伺います。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。